

不退転

Web版第1号
東江中学校
校長 神元 勉

一学期終業式を行う

20日(水)の4校時に、一学期終業式を行いました。各学年代表の一学期の反省を抜粋して紹介します。

■1学年代表(渡慶次 鈴弥)



中学生になって初めての運動会がありました。私達1年生は、リレーとエイサーを行うことになりました。小学校では、エイサーをやったことがあるのですが、中学校ではまた違った大変さがありました。エイサーは練習が大変でした。振り付けを覚えるのを最初は苦戦したけど、覚えて一通り通せたときは嬉しかったです。それから、学年皆で手合わせが出来た時は、更に嬉しかったです。

私の二学期の抱負は、何事にも挑戦することです。意外にも思ったように事が進まないの、周りを見ながら、しっかりと取り組んでいきたいと思えます。

■2学年代表(中村 舜)



僕達2学年の目標は、「心の全力投球、笑顔いっぱい」の41期生です。これは、何事にも真剣に取り組むことが出来るように、互いを思いやり、誰も一人にしない、他の見本になるようにと思ひ、考えました。

これから、僕達には、一大行事の修学旅行があります。1年生の見本となるような先輩となり、県外へ行って、他校や他人に迷惑をかけぬよう、皆で支え合い、協力していきたいと思えます。最後に、3年生の皆さん。手に負えない後輩ですが、どうか困っている時、手を差し伸べてください。1年生の皆さん。頼りない先輩ですが、分からない事があれば、気軽に聞いてください。そして、先生方。まだまだ僕達ですが、これから皆で前進して行くので、ご指導方、宜しくお願いします。

■3学年代表(仲地 そら)



私たちが3学年にとっては、高校説明会も終わり、「受験生」という自覚を持つことのできた学期だと思えます。そして、各行事では、リーダーとして責任ある、見本となる行動ができた一学期でした。新入生歓迎会では、執行部発案の大縄飛びでクラスの絆、兄弟学級の絆を深めることができたと思えます。記念すべき第40回運動会では、東憲太郎君を筆頭に、感動と笑いのある素敵な運動会となりました。

3学年のスローガンである「共に支え合うこと」で、自信と希望を持って輝け!!3学年」に少しでも近づけたと思えます。そんな私たちは、これから始まる夏休みを安全に楽しく過ごすとともに、将来の夢に向けて、勉強にも励みたいと思えます。そして、地区陸上の練習とも両立し、最高の夏休みにしていきたいです。二学期も最高の学期になるよう、頑張っていきたいと思います。

■生徒会代表(伊波 晃士)



この一学期、生徒会執行部として、朝のあいさつ運動、授業前の立腰・黙想、各種行事での取組など、とても充実した学校生活を送ることができました。一学期初めと比べ、あいさつをする生徒も増え、各クラスの雰囲気も日を追うごとに、明るく良くなっているのが分かりました。スローガンに掲げた「支え合い、みんなとつな

(裏面に続く)

■第1回漢字能力検定試験合格者

- 準2級 又吉 恒太(2年3組)
- 3級 中曽根舞良(2年3組)
- 津波小憂乃(3年1組)
- 宮城 巨(3年1組)
- 仲尾 羽蘭(3年2組)
- 宮城 拓也(3年2組)
- 宮城 美咲(3年2組)
- 渡具知仁来(3年3組)
- 宮城 宙夏(3年3組)

■第1回英語検定合格者

- 準2級 金子 晴姫(2年3組)
- 山入端里南(3年2組)
- 3級 比嘉 香心(3年1組)
- 宮城 拓也(3年2組)
- 石井俊一郎(3年2組)
- 荻堂 翔(3年2組)
- 宮城 美咲(3年2組)
- 仲井なずな(3年3組)

英検

漢検

がる東江中」の言葉通り、大成功に終わった新入生歓迎会、運動会、どれも東江中のみんなが一つにながった感動的なドツマだったと思います。

また、「くまもと募金」の取組では、一人200円以上で呼び掛けました。初めは、なかなか募金が集まらず、どうしようかと悩んでいましたが、期間を延長し、粘り強く声をかけ続け、全校生徒が参加・協力できた時は、執行部の僕たちも達成感があつて、うれしかったです。本当にありがとうございました。

中学校最後の夏休みは、受験生の僕たちにとって、最も大切な時間になると思います。目標に向かって計画を立て、それを実行していくことで、それぞれの志望校合格へとつなげていけるよう精一杯努力していきます。

二期始業式には、また一つ成長した自分、仲間に出会いたいと思います。二期もまた、**◎**の心、不退転の精神で、東江中学校をさらに盛り上げていきましょう。

また、県大会に出場する男子バスケット部、女子バレー部、卓球部のみなさん、これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、地区代表として、最後まであきらめず、不退転の精神で思いきり戦ってきてください。

119名の陸上部を結成

終業式の後、総勢119名の陸上部を結成しました。短距離男子39名(主将・島袋彰士)、女子31名(主将・小川ゆう華)、計70名。長距離男子28名(主将・比嘉廉)、女子21名(主将・国場菜月)、計49名です。陸上部に選ばれていない生徒も体力強化部員として、

練習に参加します。夏休み期間は、午前8時から9時30分まで陸上練習。10時から11時まで、各部活単位の補習・宿題に取り組み、その後には部活動といふ、かなりなハードワークです。「夏を制する者は、〇〇を制す」と言われるように、陸上練習でも部活動や勉強も夏休みの過ごし方で、二期以降の生活が決まります。厳しい練習に耐え、一人一人が「夏を制する者」になってほしいと願います。



■選手代表あいさつ(島袋彰士)

昨年は、総合9位という結果で、男子も女子も頑張った結果が現れて、先輩達の頑張りにとても感謝しました。先輩達が残した「負けない」という気持ちを良い伝統として、今年もみんなで頑張っていきたいと思います。しっかりと次につなげるように、3年生がお手本となっていきたいと思います。

「努力したら必ず結果がついてくる」ことをしっかりと胸に焼き付けて、みんなで声をかけ合いながら、厳しい練習を乗り越えていきましょう。感謝の心と「一生懸命はかっこいい」を表現できるようにしたいものです。

ぼくも私も 沖縄タイムス 2016年8月3日

クラスの絆結べた運動会

末吉 李=中2

運動会は、めちゃくちゃ楽しかったです。特に印象に残っているのはリレーです。結果は最下位だったけど、みんなで作るのは最後だと思ったし、一生懸命走っていたから良かったと思いました。

そのリレーで気付いたことは、気持ちが「1位」だということ。普段はみんなふざけているけど、リレーの時は真剣でカッコよくて、それを見てちょっと感動していました。その他に

も、ソーラン節ではどこにも負けないくらい声を出して、カッコいい演技を見せられたと思います。

そして初めてわかったことは、運動会はクラスの絆や良い所がたくさん出てくる、とってもいい行事だということです。

だから次の目標は、合唱コンクールで金賞をとり、地区のコンクールでも上位を目指していけるようなクラスになって、最高の2年1組をつくってほしいなと思います。

(名護市、東江中)